

災害に備えて (風水害編)

自らの命は自らが守る!

普段から自らが居る場所の災害リスクを把握することが重要です。適切な避難行動、避難のタイミングは、人それぞれで異なることから、災害ごとに自分のいる場所が、立退き避難が必要な場所なのか、屋内安全確保でよいのかについてあらかじめ確認し、災害時に取るべき行動を自ら判断しておきましょう。大雨による土砂災害危険度の高まりを、地図上の色分けで確認できる「危険度分布」。気象庁ホームページの「キキクル」で、危機（キキ）が来る（クル）を一目で確認できますので避難のタイミングに活かしましょう。

各種防災情報

※クリックでサイトへ移動します

山ノ内町 防災マップ



町ホームページ
防災マップ

山ノ内町 防災情報メール



町 SUGU メール登録
配信履歴

長野県防災情報 ポータル



市町村の避難情報
避難場所の開設状況

気象庁 キキクル



土砂キキクル(危険度分布)
気象警報・注意報
台風情報

夜間瀬川 水位



長野県河川砂防情報
ステーション
星川水位観測所水位

新たな避難情報と避難行動のタイミング

令和元年東日本台風では、山ノ内町をはじめ1都12県309市町村に大雨特別警報が発表され広範囲で甚大な被害が発生しました。警戒レベルの運用により避難情報等がわかりやすくなっていた一方で、警戒レベル4に避難勧告と避難指示（緊急）があり混乱したなどの検証結果をもとに、次のように改正されました。（災害対策基本法 法律第223号）

	旧	新
警戒レベル5	「災害発生情報」	→ ※「緊急安全確保」 命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル4	「避難勧告」「避難指示（緊急）」	→ ※「避難指示」 危険な場所から全員避難！
警戒レベル3	「避難準備・高齢者等避難開始」	→ ※「高齢者等避難」 危険な場所から高齢者等は避難！

警戒レベル	避難情報	夜間瀬川洪水 【相当情報】	土砂災害 【相当情報】	住民が取るべき行動
5	緊急安全確保※	越水 氾濫発生	大雨特別警報(土砂災害) 土砂災害発生	命の危険 直ちに安全確保！
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難 > ~~~~~				
4	避難指示※	1.8m 氾濫危険水位	土砂災害警戒情報 土砂キキクル(危険度分布)うす紫	危険な場所から 全員避難！
3	高齢者等避難※	1.4m 避難判断水位	大雨警報	危険な場所から 高齢者等は避難！
2	大雨・洪水注意報 (気象庁)	1.3m 氾濫注意水位		自らの避難行動を確認
1	早期注意情報 (気象庁)	0.6m 水防団待機水位		災害への心構えを高める

## 洪水からの避難

「危険な場所」は防災マップで確認！

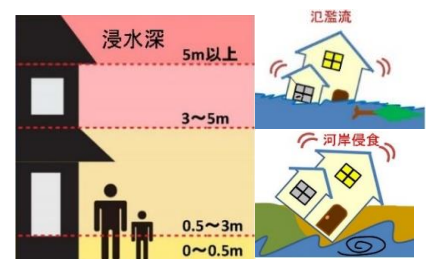
### 洪水浸水想定区域図（浸水深）

- ・浸水深 0～0.5m 誰もが屋内安全確保
- ・浸水深 0.5～3m 2階へ屋内安全確保 平屋の場合は立退き避難
- ・浸水深 3m～5m 3階へ屋内安全確保 2階建ての場合は立退き避難
- ・浸水深 5m～ 4階へ屋内安全確保 3階建ての場合は立退き避難

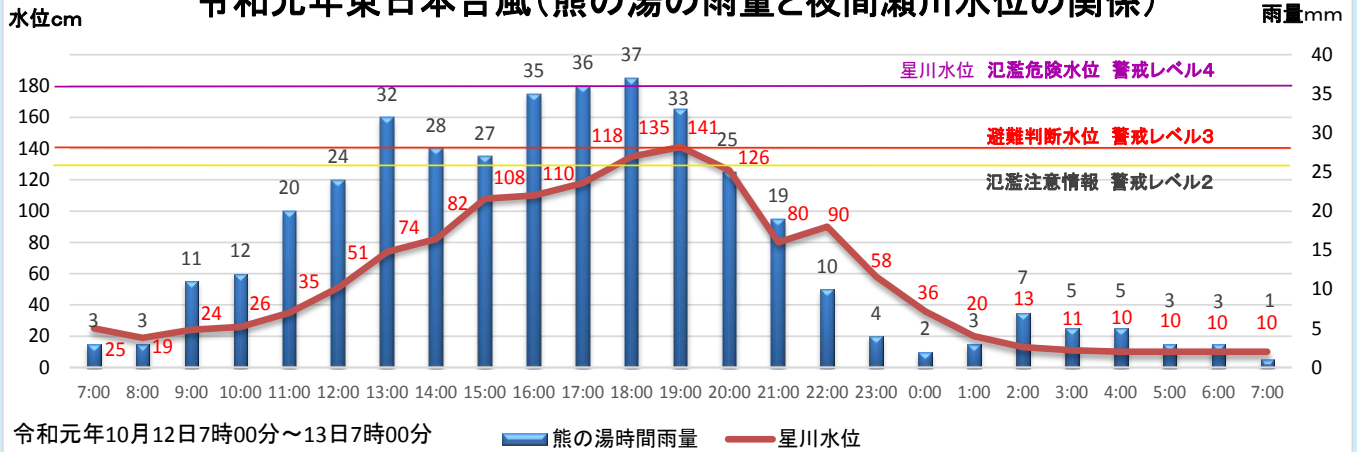
### 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸侵食）

- ・鉄筋コンクリート等の丈夫な建物では、屋内安全確保
- ・木造等の建物の場合は、立退き避難

星川水位 1.8m で「危険な場所から全員避難！」



## 令和元年東日本台風(熊の湯の雨量と夜間瀬川水位の関係)



熊の湯の時間雨量は最大 37 mm 星川の水位は最大 1.41m 避難判断水位に達しました

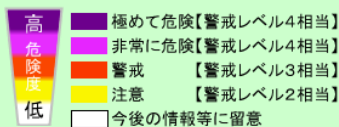
## 土砂災害からの避難

山ノ内町に「土砂災害警戒情報（警戒レベル4相当情報）」が発表されたらお住まいの地域が危険な場所に該当するか確認しましょう。

「土砂キキクル（危険度分布）」でうす紫色で示されている場所が2時間先までに警戒が必要な場所です。

右の図は、令和元年東日本台風接近時、山ノ内町に発表された「土砂災害警戒情報」の土砂キキクル（危険度分布）です。

熊の湯周辺にうす紫色のエリアが広がっています。このエリアの土砂災害警戒区域が「危険な場所」に該当し全員に避難を呼びかける区域に該当します。



## 避難行動とは

平時から、自宅の災害リスク、取るべき避難行動、避難のタイミングを整理しておきましょう



「避難行動」には次のようなものがあります

- ① 自宅が安全なので家で避難（屋内安全確保）
- ② 親戚や知人宅へ立退き避難
- ③ 開設した避難場所へ立退き避難
- ④ ホテル・旅館へ自主的な避難
- ⑤ 車で車中泊（道の駅北信州やまのうちなど）

避難所（避難場所）へ行くことだけが避難ではありません

- 避難とは「難」を「避」けることです
- 安全な場所にいる人は、避難をする必要はありません
- コロナ禍において3密を避けるための避難が求められています